

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 国語科 指導案

【自己課題】① 小グループの学習を取り入れ、学び合いの工夫をする。 ② 説明的文章の指導の工夫。			
1, 実施日	1 1月9日 (金)	2, 授業者・学級	吉田寛子 2年1組 男15名、女14名、計29名
3, 教材名	国語	4, 単元名	6 論理をとらえる モアイは語る — 地球の未来
5, 教材の目標	根拠を確かめながら構成や主張を捉える。		
6, 教材の評価規準	<p>【国語への関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺構から未来を考えるとという筆者の着眼点に着目し、積極的に文章を読もうとしている。</li> </ul> <p>【読むこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容に沿って、文章を幾つかのまとまりに分け、論理の展開を理解している。 イ</li> <li>・イースター島の事例と現在の地球の類似点を捉え、そこから筆者がどのような主張をしているかを理解している。 イ ウ</li> </ul> <p>【書くこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関心のあるテーマについて根拠を示しながら自分の意見を書いている。 イ</li> </ul> <p>【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説得力を生むために、文章の展開や表現の仕方にどんな工夫がなされているかを理解し、自分の表現に生かしている。イ- (オ)</li> </ul>		
7, 教材の指導計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本文を通読し、文章全体を三つのまとまり（序論・本論・結論）に分ける。</li> <li>2 序論の内容を捉えると共に、本論を内容に即して四つに分ける。</li> <li>3 本論を読み取って小見出しを付けると共に、イースター島が崩壊した理由を考える。</li> <li>4 結論に書かれた筆者の主張を捉えると共に、結論で筆者が主張するために序論・本論でどのように述べてきたのか、又、説得力ある表現について考える。（本時）</li> <li>5 「環境」をテーマに、事実を示して意見文を書くための構成を考え、反論に対する意見を考える。</li> <li>6 既習事項を生かしながら、「環境」をテーマに事実を示して意見文を書く。</li> <li>7 意見文を読み合い、良い点や改善点を話し合う。</li> </ol>		
8, 本時の指導目標	☆ 序論・本論との関係を読み取り、意見に対する事実の効果を考える。		
9, 本時と【自己課題】との関わり	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 意見に対する事実の効果について、小グループで話し合わせることで、全員が表現の工夫や効果を説明できるようにする。（個への配慮）</li> <li>② 既習事項を生かして説明文をまとまりごとに読み取り、筆者の主張を捉えさせる。</li> </ol>		

## 国 語 科 学 習 指 導 案

日 時 平成24年11月9日（金） 4 校時

学 級 2 年 1 組(男15名 女14名 計29名 )

授業者 吉田 寛子

1 単元名（教材名）単元6 論理をとらえる モアイは語る－ 地球の未来

2 本時の目標 結論での主張に至るまでの構成や展開の工夫を捉え、説得力のある文章について、自分の考えをまとめる。 【 読むこと イ・ウ 】

3 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	●指導上の留意点 ○評価の観点
導入  10分	1. 前時の確認  2. 学習課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本論の小見出しを確認する。</li> <li>・ イースター島が崩壊した理由を説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本論3・4の言葉を用いて崩壊の理由を説明させる。</li> </ul>
	筆者の主張をとらえ、筆者が主張するまでに序論や本論でどう述べてきたのかを説明しよう。		
展開  25分	3. 課題追求①  4. 課題追求②  5. 発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 結論を読み、筆者の主張が書かれているところに線を引き、それを生かして筆者の主張をワークシートにまとめる。</li> <li>・ 筆者が結論で主張するまでの構成や展開、又、説得力を増すためにどのように書いているかを小グループでまとめる。</li> <li>・ グループでまとめた主張に至るまでの構成や展開の工夫を説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【読むこと】イ ウ</li> <li>○イースター島のたどった運命を地球と結びつけている。</li> <li>●イースター島と地球の状況を結び付けている表現を捉えさせる。 《机間巡視・ワークシート》</li> <li>●グループでの話し合いができるように支援する。</li> <li>【読むこと】ウ</li> <li>○文章の構成や、事実や明確な根拠に基づく意見が説得力を高めることを理解している。</li> <li>●前時のワークシートを用い、序論と本論の文章構成を想起させる。 《机間巡視・ワークシート・発表》</li> </ul>
まとめ  15分	6. 本時のまとめ 7. 次時の確認と準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習したことをまとめる。</li> <li>・ 次時に書く意見文のための資料を小グループで整理する。</li> <li>・ 家庭学習で取り組むことの確認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>《机間巡視》</li> </ul>